

# 飯田市こども家庭応援センターの運営状況について

子育て支援課

飯田市こども家庭応援センターゆいきっずについて、平成27年7月1日の開所後概ね1年間の運営状況を報告します。

## ○飯田市こども家庭応援センターの役割

### ①市民協働による“子育て応援地域づくり”の要

多くの親子が寄り集まる場(ゆいきっず広場、ゆいきっず講座等)とし、市民が主体的に関わる場を創りながら、子育て家庭を応援する地域づくりを推進していきます。

### ②発達相談・子育て相談の総合的窓口及び関係機関の包括的役割

専門職員を配置し、発達相談や虐待予防の継続相談をはじめ、幅広く子育ての悩みに気軽に応じられる窓口となり、関係機関と連携して適切な支援につなげていきます。

## 1 「ゆいきっず広場」

### (1) ゆいきっず広場登録数

プレオープン以来、子どもの登録者累計は1248人となりました(H27.6.3～H28.7.31)。登録者の約8割が市内在住の0～2歳代の子どもです。

ゆいきっず広場登録者 地域(H27年6月～H28年7月31日累計)

	市内	下伊那	県他地域	県外他	合計
人	1018	144	32	54	1248
%	82%	12%	3%	4%	100%

広場 登録時年齢構成(H27年6月～H28年7月31日累計による)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5-6歳	計
人	380	355	248	127	68	70	1248
%	29%	29%	20%	10%	6%	6%	100%

### (2) ゆいきっず広場利用状況

- ゆいきっず広場の利用者(親子組数)はH27年6月～H28年7月31日の期間で**4448組(1日平均12.9組)**となりました。主に0～2歳代の子育て親子が繰り返し訪れています。

(母親の声)・・・親子でのんびりできる／他の年齢の子どもの様子が見れる／家とはまた違った子どもの姿が発見できる／清潔なので安心して利用できる／できれば駐車料は無料にしてほしい・・・

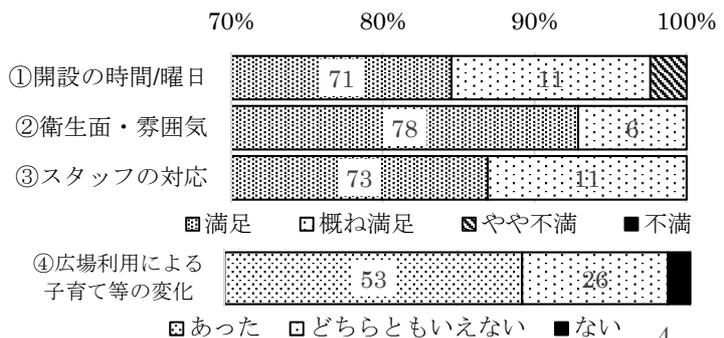
(父親の声)・・・「今日はじっくり遊びたいので来ました」「お母さんが用事を済ませている間に来ました」・・・週末には父親同士の交流場面がみられることも増えてきました。

- このほか、県外の方が飯田に帰省の際に利用したり、近隣の町村から母親同士が誘い合わせて利用したり、祖父や祖母が孫を連れて利用したりなど・・・次第に、利用の仕方が多様化してきました。

### (3) ひろばの利用者満足アンケート

- 調査結果より、開設時間、設備面及びスタッフの対応などで概ね満足の評価をいただいています。
- 子育て広場を利用することで、子ども・子育ての変化を多くの保護者が肯定的に実感していることがわかりました。適切な時期に親子が家の外でも安心し、くつろげる場があることの重要性を示唆するものと思われます。

利用者アンケート抜粋 (N=84、H28.2月調査)



## 2 「ゆいきっず講座」

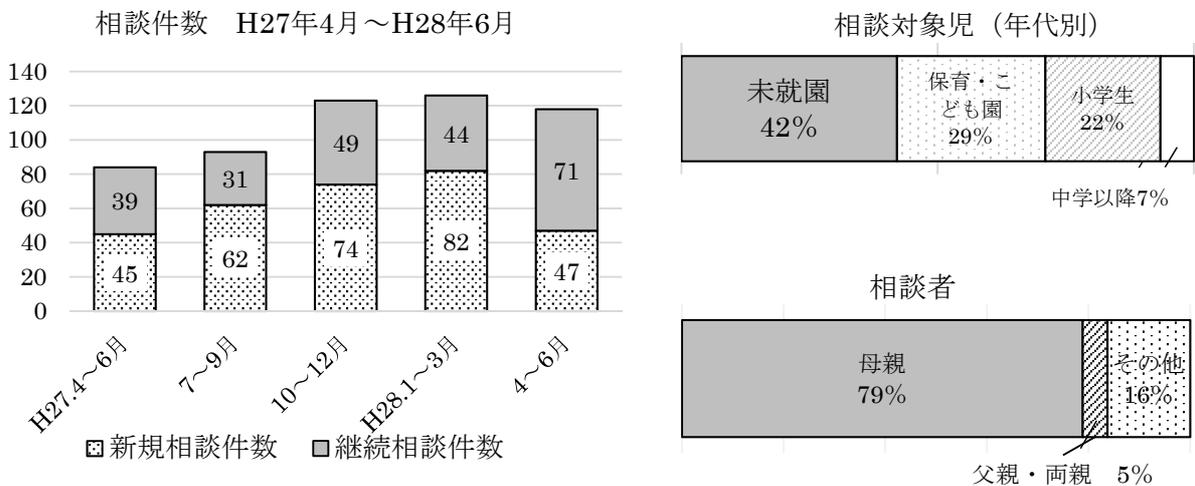
親子で楽しめるイベントや保護者の学習の機会となる子育て講座を開催しています。昨年度は 16 回のイベントおよび講座を開催し、いずれの講座も多くの子親が参加され、好評をいただきました。

本年度、既に実施した 11 回のゆいきっず講座と次回の予定を下に示しました。時節や親子の発達ニーズを配慮した楽しい講座の企画・実施に努めてまいります。

期 日	H28 年度・・・これまで実施した講座	親子	対象年齢
4月12日	中央図書館の職員さん『絵本の紹介・パネルシアター』	12組	0～3歳
4月23日	わたちゃんのドタバタ劇場（獅子舞など）	15組	幼児向け
4月26日	母親向けリラックス講座『ハンドマッサージ』	8組	母親(託児あり)
5月17日	インストラクター金井理紗さん『ベビーマッサージ』	17組	ハイハイ前の赤ちゃんとその保護者
5月24日	同上	17組	ハイハイ前の赤ちゃんとその保護者
6月4日	竹宵祭り『もうすぐ父の日、お楽しみプレゼント製作』	30組	就学前の子どもと保護者
6月28日	長沼香さん『親子リズム遊び』	15組	0～3歳の子ども
7月12日	ゆいきっず保健師さん『トイレトレーニング』のはなし	10組	託児は2歳半までの子ども
7月26日	フィガロさん『夏のコンサート』	15組	就学前の子どもと保護者
8月30日	今村 助産師『断乳・卒乳について一時期・方法一』	15組	授乳されている方
9月11日	理学療法士さん『父親が家庭でも行える親子体操、発達に合わせた遊び』	15組	1歳半～3歳の子どもと父親 (母、祖父母の参加も可能)
予定日時	今後のゆいきっず講座の予定		
9月27日 10:00～	親御さん同士でゆったりと情報交換 子育てサロン「ゆい talk」	12名	2歳までの子育て中の方(託児あり)

## 3 ゆいきっず相談対応の状況 (H27年4月～H28年6月)

- 18 未満の子どもを対象とした幅広い子育て相談に気軽に応じられる窓口として、専門職が相談にあたり、親子に寄り添います。“親御さんなら誰も、こども・子育ての悩みは尽きないもの！”もしも、ご心配がありましたら、どんなことでも気軽にお声かけくださいと PR しつつ、家庭との信頼関係づくりと相談ニーズの適切な掘り起しを図っていきます。併せて、関係諸機関との連携のもと、適切な社会資源へとつながっていけるように応援します。
- 昨年度～本年度の窓口相談対応件数を4半期ごとの集計で示しました(下図.左)。相談件数の増加傾向及び継続相談比率の増加が認められます。相談対象児及び相談者については(下図.右)、特に未就園～在園中のお子さんを子育て中の母親からの発達・子育ての相談件数が顕著に増加しています。



## 4 発達支援・お出かけ相談

子どもとその家庭に対する「総合的な発達支援」を推進するための体制作り及び早期からの様々な発達支援に取り組んでいます。

### (1) 入園前発達支援学級の実施

手厚い発達支援を必要とした子ども(未就園)と家族への包括的支援プログラムを実施しています。

保護者が子どもの発達ニーズを理解し、子どもの発達を一緒に支え合う信頼関係が早期からできることによって、無理なく保育所等への入園に際した心の準備が整っていくという点で、親育ちの効果も併せて期待できます。

発達支援学級の実施状況 (H27年度 活動実績)

	参加児童	実施回数	延べ人数
りんごクラブ	9人	29回	162人
ばななクラブ	8人	40回	207人

H27年度 保育・幼稚園からの見学受け入れ…14園

### (2) お出かけ相談(アウトリーチ)

センター職員が保育園等からの相談依頼を受け保育現場に巡回訪問し、在園中の児童への個別配慮についてのコンサルトを実施しています。昨年度の対応件数はのべ407件となりました(相談内容は右表参照)。

保育所等への巡回訪問(H27年度)における相談内容

対人 社会性	知的 理解	多動 傾向	家庭 環境	運動	言葉の 遅れ	健康 不安
49%	27%	8%	6%	4%	3%	1%

この他、乳幼児健診への心理職派遣や、小中学校在学中の児童の発達行動面について学校からの相談依頼に対して専門職が出向き、実態を把握しつつコンサルトを実施しています。

### (3) 発達支援会議・研修会等の運営と開催

- ・発達支援推進会議の開催…計4回
- ・保育士等への発達支援スキルアップ研修会開催…「CLMと個別の指導計画」作成の研修会5回
- ・発達支援の啓発に関する講演会・研修会の開催2回

## 5 養護相談(児童虐待相談・その他の相談)

こども家庭応援センターは、児童福祉法第25条に基づく「要保護児童対策地域協議会の調整機関」として、虐待通告を受け付け、緊急性の判断などを含む受理会議を開催し、子どもの安全確認など情報収集・調査に基づいて飯田市子育てネットワークによる支援の実施およびケース進行管理に努めております。

27年度に当センターに寄せられた全ての児童相談934件の内、養護相談(児童虐待相談73件、その他の相談205件)は合計278件に及んでいます。下表では児童虐待相談73件の要約を示しました。児童虐待の早期発見と児童虐待防止のため、地域住民及び関係諸機関との連携の下、引き続き業務に当たって参ります。

被虐待者の年齢・相談種別

	身体的 虐待	性的 虐待	心理的 虐待	保護 怠慢	計
0~3歳	2	0	4	5	11
4~6歳	9	0	14	9	32
小学生	7	0	6	10	23
中学生	0	0	2	2	4
高校生他	0	0	2	1	3
計	18	0	28	27	73

虐待相談の主な虐待者

実母	47
実父	18
実母以外の母親	2
実父以外の父親	6
その他	0
計	73

飯田市こども家庭応援センター TEL.0265-22-4511 内線5346  
担当 蓑和、熊谷 FAX.0265-53-8867